阿知須町広報

昭和42年11月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行阿知須町役場
印刷阿知須砂会 よしの印刷

No. 192　この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

寄付一件

先般、岡村久助さん（獅地）がおでくなりになりましたが　長男久寿男さんから香典返しとして、町社会福祉協議会歳末資金に寄付されました。
故人のご冥福をお祈りいたします。

耕うん機も軽自動車税が

耕うん機（トレーラ付に限ります）も軽自動車の対象となりますので、購入されましたら、町税務課へ届出をしましょう。

今月の納税

国保保険税の11月分
年金保険料の11月分

阿知須町の町章が決まりました

昭和39年にみなさんから一般募集をし、39点の作品が係に与せられましたが、このほど町のシンボルである町章が決まりました。

この図案の表現説明の中に
(1)外周円は「町の平和」を意味し
(2)外周円の4カ所にでている角は「町が将来万に発展」することを意味し
(3)この図案を縦に半分に切ると左半分は阿の可を意味し、右半分は阿の可を意味するとあります。

11月26日から秋の火災予防週間

さあ寝ようアッもう一度火の点検を

これから冬に向います　火のついたまま捨てない空気が乾燥しておりますから必ずもみけしましょう。

が、私たちが気を付けなければならないことです。それは火の元です。11月26日から全国一斉に秋の火災予防週間が始まります。火災の取扱いには細心の注意が必要です。

これから先は、気象的にも空気の乾燥、強い北風にあいまって、ひとたび火災が発生すると、このような悪条件が重なるため、大火災になる事件が非常に多くなっています。火災はちょっとの不注意から起こるものですから、これを予防するためには、みなさん一人一人の不断の心掛以外にはないのです。これから冬に向って、つぎの点に注意してください。

◎たばこの投捨て、寝たばこの防止
たばこの吸がらは灰皿など所定のものに入れ、山林、空地、道路などにはすてないこと。

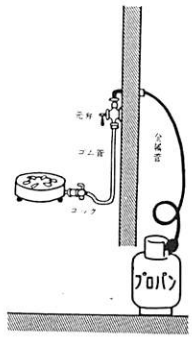
◎ストーブ、こたつ、風呂釜などの点検を
石油ストーブなど火の使い方が多くなり、また風呂釜など、寝る前に、もう一度、スイッチや火の元の点検をいたしましょう。

◎プロパンガスボンベの適正な場所と置き方
見えない所にゴム管などを通しますと、そのゴム管が古くなったりねずみにかじられたりしてガスもれしても気がつかないので思わぬ事故のもとになります。

配管工事は、水道工事と全く違いますからLPガスの専門技術者の監督による工事でなければなりません。

◎油類の火災には
石油など油類を取扱う場合には消火器、砂などを用意しておきましょう。

町内のみなさん、どうかことしの冬こそは火災の1件のないよう一人一人が注意したいものです。



プロパンガスボンベの適正な場所と置き方

不用犬は毎月25日に
狂犬病撲滅運動
飼い犬は所定の手続きを

16日9日、10日、12日、22日の4日間にわたり、秋の狂犬病予防注射が行なわれましたが、町内登録犬のほとんどが接種を受けられわずか未接種犬は13頭という成績を納めることができました。

しかし今なお、町内には相当数の未登録犬がおり、その被害もはなはだしく、町厚生課でもその処置に苦しんでおります。

このような事態にたいして、県や保健所では、11月8日から野犬の県下一斉捕獲をすることにいたしました。そこでたとえ飼犬であっても、狂犬病予防注射のすんでいない犬については、一般野犬として取扱われ、捕獲されることになりますので、万一、未登録犬を飼育されている場合は、さっそく町役場厚生課衛生係まで申し出て、所定の手続きをすましてください。捕獲後になって払い下げを請求されても、いろいろと手続が複雑となり、また経費もかかることになります。

また町といたしましても10月31日以降、県の主旨に従い前記の捕獲はもちろん、薬殺を実施いたしますので、飼い犬は必ずつないで飼って下さい。死後になって異議の申立てをされても受理できませんので、必ず所定の処置手続きの万全を期してください。

なお不用犬は毎月25日、午前中に町役場厚生課に持参されれば引き取りをいたしますので、やたらに捨てないようにしたいものです。

☆東西の話題

総合で 縄田チームが優勝

第16回町内親睦球技剣道大会

秋晴れに恵まれた10月10日体育の日・阿知須中学校において第16回町内親睦球技、剣道大会が行なわれました。

ソフトボールは、女子上30歳以上の男子の混合チームで東条などと6チームが出場。このほかバレーボール・卓球、剣道が各会場で行なわれた結果、総合優勝は、縄田山城昭男（寺浜）　田辺　治（岩倉）吉村　聰（西条）

点、3位中西・岩倉の11点、4位鴨生原の11点でした。

各種目別の成績は次のとおり

◎ソフトボール
1回戦　岩倉2−1旦岡
縄田2−1鴨生原
2回戦　岩倉2−1中西
東条2−1縄田
東条3−0岩倉・

優勝戦
◎バレーボール
1位縄田　2位東条　3位鴨生原
中西
◎卓球
1位東条　2位岩倉　3位中西
個人戦
1位上藤克己（寺河内）2位安光雅之縄田　3位江本忠司（東条）
紫田　烈（岩倉）
◎剣道
1位等氏　2位中西　3位岩倉
個人戦

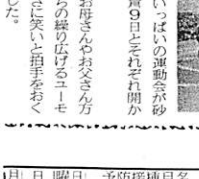
大きく実った パイナップル
井小校温室で10センチ大に

井関小学校の温室に大きなパイナップルが実り、児童たちはじめての実りに大喜び。

パイナップルはご承知のように種子がなく、実の上部を切って移植し、しかも一度実がなったその木には、実はなりませんが、このパイナップルは、昨年春に移植したもので、直径10センチ大の実をつけております。

温室の温度は夏でも冬でも常に20度の温度を保ち、とくに冬の夜には電気ヒーターをかけて温度が下らないよう努力されております

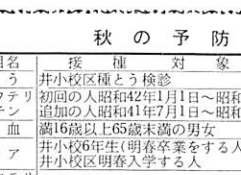
温室の温度は夏でも冬でも常に20度の温度を保ち、とくに冬の夜には電気ヒーターをかけて温度が下らないよう努力されております



ユーモラスな 保育所運動会

各地で運動会などスポーツ大会の花ざかりですが、町立保育園でも愛らしさいっぱいの運動会が砂会8日、岩倉9日とそれぞれ開かれました。

会場にはお母さんやお父さん方が、園児たちの繰り広げるユーモラスなしぐさに笑いと拍手をおくられていました。



★改正された道路交通法★
＝＝11月1日からすでに実施＝＝

道路交通法の一部が改正されました。改正の趣旨は、日ごとにたかまる交通法の危険な状態から、歩行者の安全保護をはかるために

(1)車輌の通行法に関する規制の強化、(2)大型自動車の受験資格などの厳格化　(3)ひき逃げなどの交通事故を起こした者に対する免許の効力の停止　(4)交通反則制度の新設、などが行なわれました。改正されたおもな点はつぎのとおりです。

◎横断歩行者の保護がいちだんと強化されました。

・歩行者が横断歩道にいるときや横断しようとしているときには、車輌はその直前で、一時停止して歩行者を安全に通行させる。

「横断歩道のない交差点や、その近くで歩行者が横断しているときは、車輌はその歩行者の通行を妨げてはならない。

・横断歩道の直前で他の車輌は、横断歩道を通過しようとする車の後方で一時停止しなければならない。

◎積載制限違反の罰則が従来の「3万円以下の罰金」から「3カ月以下の懲役または、3万円以下の罰金」に引き上げられました。

・運転管理者が、運転者に制限外の積載を命じたり、容認することが禁止されました。

◎運転免許の効力の仮停止制度が新しく設けられました。

・ひき逃げや、酒酔い運転などで死傷事故をおこした運転者に対して警察署長は、その交通事故があった日から起算して、20日間運転免許の効力を仮停止することができることになりました。

以上改正のあらましを述べましたが、実施はいずれも11月1日からです。

・また、ダンプカーや火薬類運搬車など特定の大型車の運転資格は今、同校には2本に実をつけており、5本が床植えされて順調に成育し児童たちは朝に晩に手入れをしてこれらの苗をかわいがっています。

・大型自動車の資格年令が従来の18歳から20歳に引きあげられ、しかも現行普通免許、大型特殊免許または経験年数のいずれの免許を受けていて、これらの免許で運転できる自動車の運転経験が、2年以上なければ受験できなくなりました。

・運転経験を2年から3年に引きあげられました。

・横断歩道を通過しようとする車輌は、横断歩道の直前で他の車輌などが停止しているときには、その横断歩道の直前で必ず一時停止しなければならないとされました。

お知らせ

婦人バレーボール大会は

日時　11月26日　7時30分開始
場所　阿知須中学校体育館
出場されるチームは早目に町公民館にお申し込みください。

レファーレンスサービスのご利用を

"レファレンスサービス"という仕事を図書館がやっていることをご存知でしょうか。レファレンスサービスとは、みなさんの質問に対して図書館員が豊かな資料をもって、横に使ってお答えすることです。

何でもわからないことがあれば電話や文書ですぐ県立山口図書館へお寄せください。山口図書館の所在地電話は次のとおりです。
所在地　山口市上宇野令2丁9番60
電話　山口(0839)22102

吉敷郡社会教育振興大会

日時　12月10日　9時30分から
場所　秋穂中学校体育館
ことしは趣向をかえた体討議やフォークダンスなどが行われます。

町役場の執務時間が変わりました

例年のとおり町役場の執務時間が11月1日から4月31日まで午前8時30分から午後4時30分までとなりましたのでお知らせいたします。

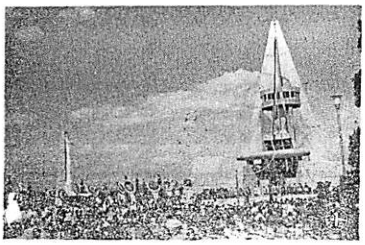
秋の予防接種計画表

月	日	曜日	予防接種目名	接種対象の人	場所	料金	時間
11	8	水	種とう	井小校区種とう検診	井小校講堂		14時～14時30分
	9	木	百日ぜきジフテリア混合ワクチン	初回の人昭和42年1月1日～昭和42年6月30日間に生れた人 追加の人昭和41年7月1日～昭和41年12月31日間に生れた人	町議会議場	初回の人170円 追加の人50円	14時～15時
	13	月	献血	満16歳以上65歳未満の男女	町議会議場		9時～12時
	15	水	ジフテリア	井小校6年生（明春卒業をする人） 井小校区明春入学する人	井小校講堂	30円	14時～15時
	16	木	百日ぜきジフテリア混合ワクチン	11月9日に接種された人の2回目	町議会議場		13時30分～14時30分
	22	水	ジフテリア	阿小校6年生（明春卒業する人） 阿小校明春入学する人	阿小校講堂	30円	14時～15時
	23	木	百日ぜきジフテリア混合ワクチン	11月9日に接種された人の3回目	町議会議場		13時30分～14時30分
	30	木	インフルエンザ	井小校区15歳以上の男女　0歳から6歳までの男女	井小校講堂	15歳以上200円 0～6歳　100円	14時～15時30分
12	1	金	インフルエンザ	阿小校区　同　上	阿小校講堂	同　上	13時30分～15時30分
	7	木	インフルエンザ	11月30日に接種された人の2回目	井小校講堂		14時～15時30分
	8	金	インフルエンザ	12月1日に接種された人の2回目	阿小校講堂		13時30分～15時
	14	木	種とう	昭和42年2月1日～昭和42年9月30日間に生まれた人	町議会議場	50円	13時30分～14時30分
	21	木		12月14日に種とうされた人の検診	町議会議場		13時30分～14時

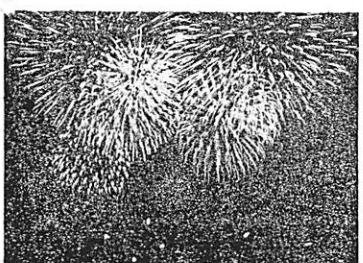
盛大だった落慶式入仏開眼式

墓地のイメージを一掃

町内各所の墓地も年次計画により移転

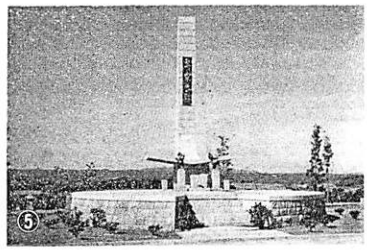


②



③

④



⑤

⑥

⑦

宗教の別を問わず祖先崇拝と信仰を中心とした、しかも素晴らしい環境のなかに公園風の霊域として、墓参りとレクリエーションを兼ね家族そろってお参りできる「町民のお墓」阿知須町合同納骨塔は総事業費7千万円で完成し、さる10月15日めでたく落慶式および入仏開眼式がおごそかにとりおこなわれました。

同工事は、昭和40年12年21日に塔の起工式を行ない1階部分を41年度で2階部分や緩望台など外観を、そして最終年度の今年度は外、内部の仕上げをし、人間が合掌した姿を形どった高さ34㍍の合同納骨塔が、グリーンの芝生に映し出され、先祖の霊の安住地として誠にふさわしく、威容な全容を現出しております。なお、浜表岩倉など町内各所に点在しております墓石を年次計画により、この岡山墓苑に移転する計画ですので詳しいことは計画がまとまりしだいお知らせいたします。

10月15日は秋晴れの好天候に恵まれ、午前9時30分から朝中校体育館において、霊びょう工事にあたられた工関係者をはじめ、区長など約3百人が参列し、阿知須町合同納骨塔落慶式が行なわれました。

林施設課長の工事経過報告のち霊びょう工事にたずさわられた吉南土建工業所など、事業所に感謝状が贈られました。

一方、午前1時から中尾町長をはじめ町関係者や県関係者、そして老人クラブの会員の方や一般の方々も数が参列されて、霊びょう正面の仏像に魂を入れる入仏開眼式がおごそかに行なわれました。

阿知須町婦人会コーラス部によるねんぶつの歌の曲が場内に流れると導師、寺院、稚児が入場。そして中尾町長によって仏壇のテープが切り落され、中尾町長と藤村議長によって仏像のとびらが開かれました。

そして来賓賀詞などのち、戦死者2百62柱をまつる英霊之塔が金田年子さんの手によって、また農林畜水産物などの霊をまつる諸霊之塔がそれぞれ福岡徳子さんの手によってそれぞれ除幕され、一般参列者の方々の焼香によって式を閉じ、夜には霊びょう前で、打上げ花火が打ち上げられ花火の光と水銀灯の光とあいまって、霊びょうは威容な姿をかもし出していました。

高さ34㍍、墓苑総面積5万9千平方㍍の岡山墓苑は、霊びょう敷地面積6千6百平方㍍の中に1千8平方㍍の霊びょうの白亜の塔が中央高くそびえ直線美が荘厳さを表わしています。個人墓所1万8千4百平方㍍駐車場1千平方㍍緑地その他の面積が5万8百平方㍍となっており、このほか附属建物として管理事務所百49平方㍍公衆便所48平方㍍となっております。

霊びょう内の納骨室は淡い照明にうつし出された深紅のジータンがしかれ、アンツーカの納骨壇をお慰めしております。

ロッカーが整然と並び、ソフトなふん囲気に包まれて、お墓のイメージは見い出すことはできません。

また、正面の礼拝室の中央には阿弥陀三尊をまつり、左右には33体の観音菩薩が合祀してあります。

そして塔の中心部を貫くうセン式階段を登ると総ガラス張りの展望台、天気のよい日には阿知須町はもちろん九州地方までを眺めることができます。

また塔の周囲には、30センチ大の2百10体の地蔵菩薩が刻まれ、敷地内には英霊之塔と諸霊之塔が建立されています。

鳥を表現している英霊之塔は、過ぎし日の戦火に雄々しく散華し た英霊を、この聖地に迎え永遠にその功績をたたえ、その霊を慰めんとするもので塔内には戦死者の名をきざんだ霊石が入れられそのロッカーに安置されております。

そして諸霊之塔は、私たちが生存していくために必要とした農林畜水産物の霊をまつり、感謝の誠を捧げるものです。この内部にはモミ、豆などの種子をはじめ、魚などが将来や術研究資料として利用できるように保蔵してあります。

なお、参道入口にある管理事務所には、参拝される人のために休憩室あり、管理所内において法要を営むことができます。このほかでは春秋の2回、合同慰霊祭を行い、永遠の楽土として先祖の霊をまつり、町内の皆さん方が、日ごろ余暇を利用して作られました季節の草花を一鉢でも結構ですから、ご寄附をいただきまして、霊域を飾り、先人の霊を慰めることも、また素晴らしいことであろうと思います。

もしご賛同いただける方がありましたら、原生課までご連絡してください。

写真説明

(1)一般の方の参拝された中で行なわれた人仏開眼式
(2)金色に輝く正面礼拝室の仏壇
(3)水銀灯、打上げ花火に照し出された霊びょう
(4)ソフトなふん囲気に包まれた納骨室、納骨ロッカーが整然と並びお墓のイメージは陰をひそめています。
(5)鳥を表わした英霊之塔
(6)当日階上で行なわれた骨とう品などの展示会
(7)農林畜水産物をまつる諸霊之塔

不慮の事故に備えご そつて献血を

11月13日は献血の日です

私たちは一生の間に、いついかなるとき病魔におそわれ災害にでくわすか、たにもわかりません。今山口県で1年間に、使われる輸血用の血液はおよそ7千リットルで1日平均19リットル(2百ℓ入り95本)が、県下の病院や診療所で使われ不幸な方々の命の灯を支えています。そして、この需用を充たすためには3万5千人の献血が必要です。

そこで日本赤十字社は、各支部を動員して血液センターを設置しみなさんの尊い血液の献納を願っております。不慮の災害で一命をとりとめるためにも輸血を必要とする機会の激増している現在の情勢を考慮していただき、私たちは与えられた天命を尊重しなければならないと同時に、他人の生命も尊重しなくてはなりません。

献血された方には次のような特典があります。

(1)血液型や献血記録を記入した献血手帳がもらえます。
(2)献血者や家族知人の方が、万一輸血を必要とするときは、この手帳を提示しますと優先的に保存血液をあっ旋してくれます。(輸血銀行のように、あとで返す苦労がありません。)
(3)献血者の血液型を示すバッチがもらえます。(これを身につけていれば不慮の事故にも備えられることになります。)

どうかみなさん、献血の主旨をご理解していただき、11月13日はこぞってこの献血に協力くださいますようお願いいたします。

なお献血できる方は満16歳から60歳までの方です。

当日は午前9時から12時まで町役場前で行ないます。

住みよい郷土をつくる 郵便貯金

急病人がでたらすぐ医師に連絡を…これは救急車がくるまでの応急手当ての心得です。

〈卒中〉老人に多くもっとも危険です。背中にまくらを入れて頭をそらしかけんに。ただし頭だけ高くすると呼吸困難になります。吐き気がきたら気管に入らぬよう横にして吐かせます。一般に動かしてはいけないとされていますが、静かに動かすのはかまわないので、空気のよい広い所に寝かせること。

〈貧血〉体をしめつけているものをはずし、アンモニアをかがせます。気付けにウイスキーやブランデーなどもいいですが、意識の回復しないうちは飲ませないことが大切です。

〈子どもが殺虫剤などを飲んだとき〉牛乳を飲ませておいて吐かせます。飲んだもの、吐いたものは必ず医師に見せましょう

〈子どもがお金を飲んだとき〉逆さにして一度だけいてみて、ダメなときはすぐ医師へ。

以上の知識はぜひ必要ですが、これは手助けだけです。まず医師への連絡をおねがいします。

(NHK、きょうの健康から)

NHKだより

慶弔録

婚姻

おめでとうございます
この喜びをいつまでも

◇藤村 軍治 宇部市大字山中
圭子(旧姓小林) 青畑
◇浜野 輝治 宇部市大字西岐波
チエコ(旧姓村長) 仙在
◇岡村久寿男 築地辻東
博美(旧姓岡村) 岩且東
◇重田 勝好 山口市大字江崎
久子(旧姓平岡) 山口市大字秋穂二島
◇福井 昭義 山口市大字秋穂二島
玲子(旧姓井本) 岡井関前
◇高野 作男 八重子(旧姓中本) 岩

出生

おめでとうございます
ご健康をお祈りします

父の氏名	続柄	子の名	生年月日	部落
西村 弘	3女	有里	9.23	砂三
宮部 幸生	2女	千恵子	10.3	砂三
井本 幸雄	長男	忍	10.1	南祝
磯中 雅博	長女	まゆみ	10.11	砂一

死亡

おくやみ申し上げます

氏名	死亡年月日	年令	部落
工藤 峯代	10.9	38	南祝上東
細村 ユリ	10.11	82	岩且築地
重田 友蔵	10.12	87	岩且築地
岡村 久助	10.14	59	築地河内
兼重 文一	10.14	76	寺河内地
大浜 良一	10.19	86	築地

◇井関 勇 静子(旧姓藤井) 向小串
◇井町 一彦 美津江(旧姓竹重) 宇部市大字小松門
◇磯村 義明 ミツエ(旧姓前野) 秋穂町石飛
◇中尾 雄 理恵子(旧姓金子) 南祝宇部市大字小野
◇門出 隆人 久代(旧姓重村) 浜表小郡町
◇上利 司郎 理恵子(旧姓古谷) 美祢郡秋芳町浜表
◇林 典海 君子(旧姓米沢) 宇部市大字中地東
◇山本 和正 チサエ(旧姓橋本) 山口市大字小鯖南
◇上野 勝義 昌子(旧姓西村) 岩且上地
◇伊藤 信正 秋子(旧姓松永) 宇部市大字車地旦北岡